

たしかめプリント【小学校三〜四年生】書くこと①

年 組 番 名 前

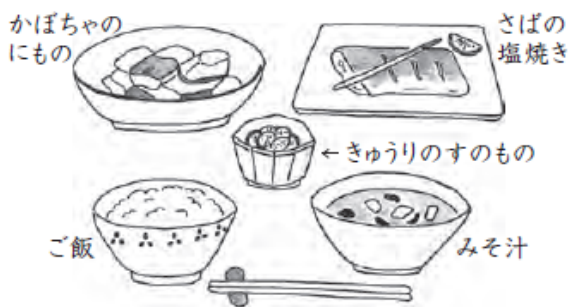
次は、島田さんが一汁三菜のよさについて書いた【説明の文章の一部】です。\*——部では、どのようなふうをして書いていますか。そのくふうを説明したものととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【説明の文章の一部】

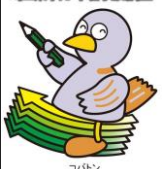
昔から、日本の食事には「一汁三菜」というこんだてが取り入れられてきました。「一汁三菜」とは、主食のご飯に、汁物と三種類のおかずを組み合わせたものです。組み合わせることで、一度にいろいろな栄養素をとることができます。

\* このことについて、下のわが家の昨夜のこんだてを例にして説明します。主食のご飯からは主に炭水化物を、とうふとわかめが入ったみそ汁からは、たんぱく質と無機質をとることができます。さばの塩焼きからは主にたんぱく質を、かぼちゃのにもときゅうりのすのものからは、ビタミンをとることができます。

（文章が続く）



〈わが家の昨夜のこんだて〉



- 1 自分の考えを強調するために、複数の事（ふくすう）がらに共通（きょうつう）する点をまとめている。
- 2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問（ぎもん）を投げかけている。
- 3 自分が伝えたい（つた）ことをくわしく示す（しめ）ために、具体的な事例（ぐたいてき じれい）を取り上げている。
- 4 読み手を説得（せつとく）するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。

答え